京都府，2015．京都府レッドデータブック 2015．京都府環境部自然環境保全課．(http://www.pref.kyoto.jp/kankyo/rdb/bio/db/ins0298.html)
日本直翅類学会（編），2016．日本産直翅類標準図鑑．学研プラス．
中峰空，2017．本州・四国・九州のカマキリ図鑑．NPO 法人 こどもとむしの会．(https://www.konchukan.net/pdf/kamakiri/HSK_kamakiri_zukan.pdf)

（Naoto SHIMADA　神戸大学農学研究科）

姫路市北部にて採集したルリボシヤンマの記録

石田哲載・石田眞載

2020 年 8 月 10 日，姫路市安富町関にて，ルリボシヤンマ *Aeshna juncea juncea* (Linnaeus, 1758)　1 ♂を採集したので報告する．

採集場所は，鹿ヶ壷グリーンステーション北側の防火用水の水槽で，おそらく探雌のため飛来し，水浴びをしながら先に専有していたオオシオカラトンボと縄張りを争っている所を採集した（図 1）．

図 1　ルリボシヤンマ，1 ♂，2020 年 8 月 10 日．

同地域での採集例は，1984 年の姫路昆虫同好会会報「てんとうむし」No.9　西播磨の蜻蛉 (Ⅲ) ヤンマ科（相坂耕作）ルリボシヤンマの項にて，「宍粟郡安富町鹿ヶ壷 lcn ll-X-1977col・尾崎勇」と報告されている事，また，東 輝弥氏の私信では書写山園教寺境内の小さい溜池から羽化した物を採集した，とあるが，３０年以上前の記録である点，また 2006 年の市町村合併後の姫路市での希有な採集記録として新たに報告する事とした．

また，本種は本来高標高域にある湿地の住人であり，近畿地方を含む西日本では稀種に属すること，兵庫県レッドデータブックでは C ランク，（環境省レッドデータブックの準絶滅危惧に相当）兵庫県内において存続基盤が脆弱な種として知られており，今後の個体数の増減に関しては注視が必要である．

最後に兵庫県，及び姫路市での採集記録についてご教示くださり，本稿の投稿を勧めて頂いた東 輝弥氏に深謝申し上げます．

○参考文献

神戸のトンボ：兵庫県とその近隣のトンボたち　ルリボシヤンマ
http://www.odonata.jp/01live/Aeshnidae/Aeshna/juncea_juncea/index.html
てんとうむし　No.9　西播磨の蜻蛉 (Ⅲ) ヤンマ科　相坂耕作

（Makoto ISHIDA　姫路市立城北小学校５年）
（Akikoto ISHIDA　NPO 法人こどもとむしの会）